

Winner7

議員後援会向け名簿管理システム

インストール操作マニュアル①
(基本編)



第7版 2019年03月

有限会社田原産業／ソフトウェア事業部（ネバーランドソフトウェア）



INDEX

1	はじめに	3
2	WINNER7 システムのインストール.....	4
2.1	Winner7 インストール手順	4
2.2	ユーザー登録.....	7
2.3	Winner7 の起動	9
2.4	システム起動.....	11
2.5	システムを終了する	12
3	FIREBIRD システムのインストール.....	13
3.1	Firebird システムについて	13
3.2	Firebird システムのインストールが必要な場合について.....	13
3.3	Firebird のインストール手順	14
4	DBCHECK システムについて.....	19
4.1	DBCheck システムとは	19
4.2	DBCheck システムのインストールについて.....	19
4.3	DBCheck システムの実行.....	20
4.4	便利な機能	23
4.4.1	環境変数 (path) 参照・印刷処理	23
4.4.2	画面印刷機能.....	24
5	付録.....	25
5.1	サポート連絡先	25
5.2	マニュアル改訂履歴.....	25

1 はじめに

このマニュアルは Winner 7 システムをインストールする手順を示した基本編です。
以下に述べる手順は Winner 7 の全バージョンに共通のもので

なお、Winner 7 を LAN 上でネットワーク運用を行う場合は別冊の「ネットワーク編」を参照のうえ、所定の作業を進めてください。

2 Winner7 システムのインストール

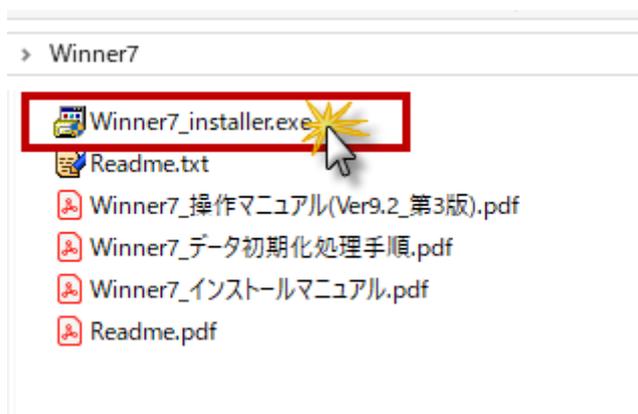
最初に Winner7 システムのインストール作業を行います。

ご使用中のパソコンの機種や Windows の種類によっては説明と異なる画面展開となることがあることをご承知願います。

以下の処理を行うと Winner7 システムおよびデータベースチェック処理を目的とした DBCheck システムがインストールされます。

2.1 Winner7 インストール手順

ウェブサイトからダウンロードした（または送付された CD 媒体）インストール用ファイルを準備します。



インストールプログラム,
Winner7_installer.exe
を実行します。

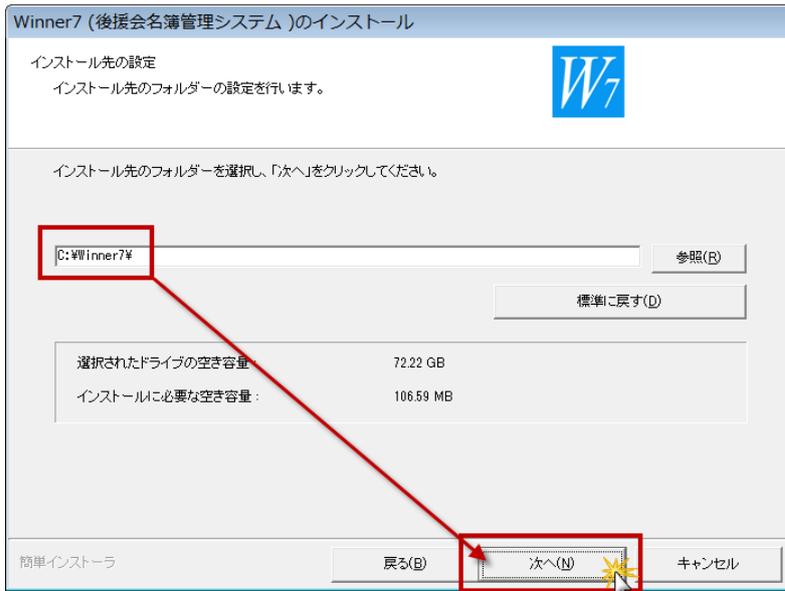
自動解凍処理が始まります。



インストール初期画面が開きます。

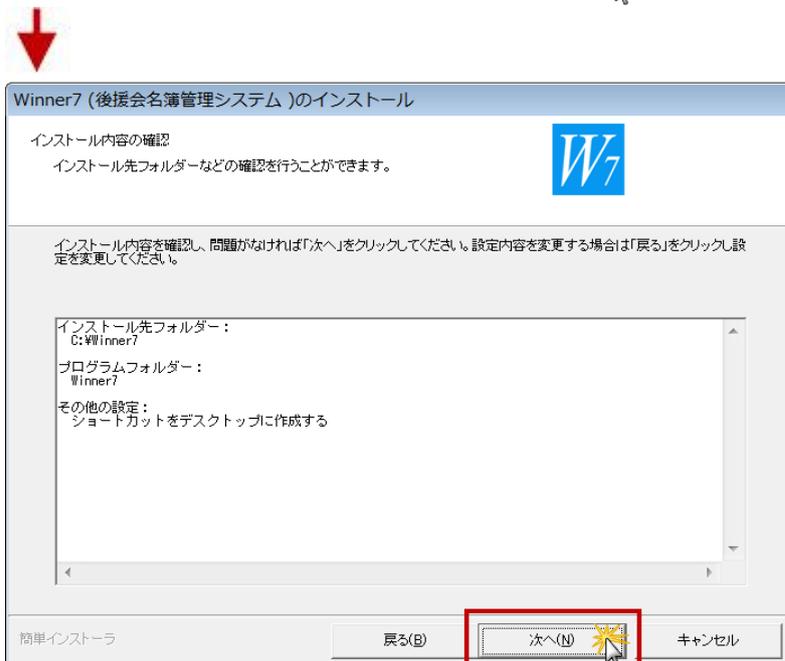
特に問題なければ「次へ」ボタンをクリックします。



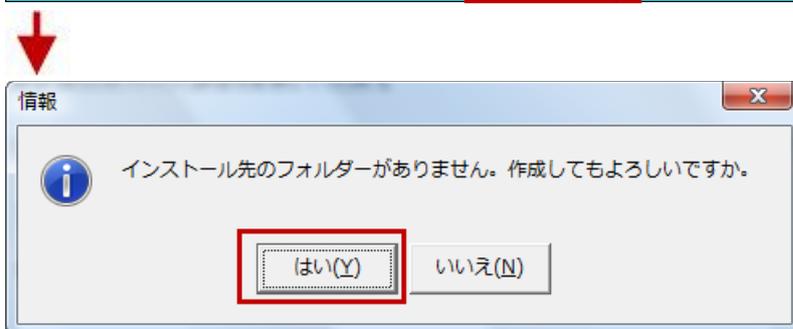


アプリケーションのインストール先を指定します。
既定値は
[C:¥Winner7]
です。

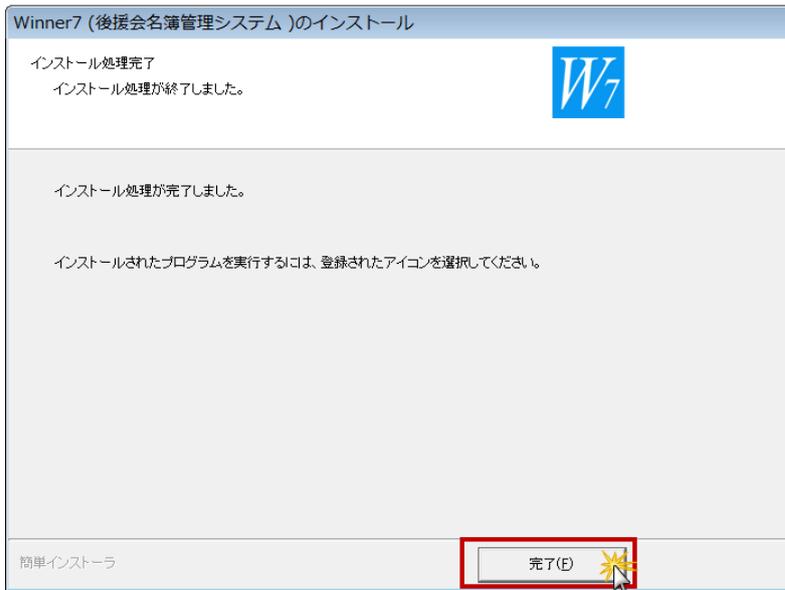
※必要に応じてこれを変更することは可能ですが、特別な理由がなければ既定値を採用されることをお勧めします。



インストール内容の確認画面。
特に問題なければ「次へ」ボタンをクリックします。



インストール開始確認画面。
問題なければ「はい」をクリックします。



セットアップ作業完了確認画面です。
【完了】ボタンをクリックしてください。



標準的なインストールが成功すると自動的にデスクトップ上に「Winner7」用のショートカットが作成されます。

2.2 ユーザー登録

生成されたユーザー管理情報をユーザーサポートに連絡してください。

ユーザー登録手続きをなさらない場合でも無償版としてご使用いただけますが、上位版への移行、バージョンアップ通知、バグ報告等のサービスを受けることができませんので、早期にユーザー登録されることをお勧めします。登録費用は無料です。

◆Winner7 ウェブサイトから登録

<https://www.winner7.net/>

ユーザー登録ページから登録します。

◆メールの場合

peterpan@deluxe.ocn.ne.jp

タイトル欄に「**WINNER7 登録情報について**」と明記してください。

2日以内に返信がない場合は見落としている可能性がありますのでお手数ですが再度メール願います。また、メーラーの機能によって迷惑メール処理されるケースもありますので、FAXでの登録もご活用ください。

メール記載事項

- (生成された) ユーザー管理番号 (臨時 ID)
- ユーザー名 (個人名または後援会事務所名)
- 担当者名
- 連絡先郵便番号・住所
- 電話番号
- 連絡先メールアドレス
- 選挙の種類 (市町村議会、県議会、衆議院、参議院、その他)
- 選挙区 (例：岡山県岡山市北区選挙区、岡山県岡山市北区加賀郡選挙区)

◆FAXの場合

086-228-9020 (次ページの FAX 登録用紙をご利用ください)

FAX 登録用紙 (→086-228-9020)

管理番号	※生成された 10 桁の管理番号 (例 : 123-456-7890)
ユーザー名	
担当者名	携帯電話 (任意) …
住所	〒
電話番号	
メール	
選挙の種類	<input type="checkbox"/> 市区町村議会、 <input type="checkbox"/> 県議会、 <input type="checkbox"/> 衆議院、 <input type="checkbox"/> 参議院、 <input type="checkbox"/> その他 ()
選挙区	例 : ○○県××市選挙区

2.3 Winner 7 の起動

名簿管理システムプログラムをインストールしたフォルダーを確認してください。標準的なインストール先および実行対象となるプログラム名は以下のとおりです。デスクトップにアイコンがある場合はアイコンをクリック。

標準的インストール先フォルダー	C:\¥WINNER7¥PROGRAM
実行対象となるプログラム名	Winner7.exe

システムのインストール直後に一度だけ、次のような画面が開きます。

これは臨時 ID と使用条件を自動的に作成する処理です。

<p>ユーザー管理番号生成</p> <table border="1"> <tr> <td>ユーザー管理番号</td> <td>システムタイプ</td> <td rowspan="2"> <p>ユーザー管理番号が生成されました。 ユーザー管理番号を登録してください。登録方法はreadmeファイルを参照してください。登録後サポートを受けることができます。</p> </td> </tr> <tr> <td>826-282-7202</td> <td>エントリー版</td> </tr> </table>		ユーザー管理番号	システムタイプ	<p>ユーザー管理番号が生成されました。 ユーザー管理番号を登録してください。登録方法はreadmeファイルを参照してください。登録後サポートを受けることができます。</p>	826-282-7202	エントリー版
ユーザー管理番号	システムタイプ	<p>ユーザー管理番号が生成されました。 ユーザー管理番号を登録してください。登録方法はreadmeファイルを参照してください。登録後サポートを受けることができます。</p>				
826-282-7202	エントリー版					
<p>標準支持ランク</p> <p>D</p>	<p>標準送付ランク</p> <p>D</p>	<p>◆標準となる支持ランク・送付ランクについて...</p> <p>システム運用開始後はシステム管理ファイルで変更することができます。</p>				
<p>標準となる地域指定条件</p> <p>都道府県</p> <p>東京都</p> <p>自治体</p> <p>千代田区</p>		<p>◆標準となる地域指定条件について...</p> <p>ここで指定された都道府県、自治体等の地域条件が標準の地域指定条件となります。当然ですがご自身の選挙区を指定するのが普通です。</p> <p>システム運用開始後はシステム管理ファイルで変更することができます。</p>				
<p>この条件でWinner7システムの使用を開始する場合は 右の【使用開始】ボタンをクリックしてください。</p>		<p> 作業開始  キャンセル</p>				
ユーザー管理番号	<p>自動的に生成します。 生成されたユーザー管理番号をユーザーサポートに連絡してください。 ユーザー登録完了後サポートを受けることができます。 詳細はこの「インストール処理マニュアル」または「Readme」ファイルを参照してください。</p>					

システムタイプ	インストール直後は「エントリー版」（上限管理件数＝千件）となっています。 上位版（スタンダード版…上限管理件数＝1万件）（プレミアム版…件数制限なし） にアップグレードする場合はユーザーサポートにお申し込みください。
標準支持ランク 標準送付ランク	Winner 7 運用時に使用される「標準となる支持ランク・送付ランク」です。 この場で変更することはもちろん、運用開始後でも変更することができます。
標準となる地域条件	<p>標準となる都道府県・自治体とはユーザーが Winner システムを使用する時に優先的に採用される地域のことです。インストール直後は東京都千代田区が指定されていますが実際にはユーザーが活動する選挙区を指定してください。</p> <p>複数の自治体を選挙区とする場合（都道府県議会議員，衆議院議員等）は活動の主体となる自治体を指定してください。</p> <p>この作業はシステム管理ファイル保守作業としていつでも実行できます。</p>

2.4 システム起動



システムが正常に起動したらトップメニューが開きます。

名簿管理システムを実行する時は左側の起動ボタンをクリックします。

ローカル接続で起動したことを確認してください。

※既定値はローカル接続です。必要に応じてネットワーク接続もできますが、以下はローカル接続状態で説明します。



名簿データ保守管理画面が開きます。



2.5 システムを終了する



3 Firebird システムのインストール

3.1 Firebird システムについて

Firebird (ファイバード) システムは、ボーランド株式会社のデータベースシステム「InterBase」から派生したオープンソースのデータベース管理システム (RDBMS) です。堅牢かつ実績のある本格的データベースシステムでありながら無料で使用することが認められています。最新版は Version3 ですが、使用実績のある Version2.5 を提供しています。

3.2 Firebird システムのインストールが必要な場合について

Winner7 の運用形態に応じて Firebird システムのインストールの要否が異なります。

以下のとおりです。

運用形態	要否	備考
ローカル接続	任意	ローカル接続とは 1 台の PC のみで Winner7 を運用するものです。 一台の PC で Winner7 の名簿管理機能を利用することができますが、ユーティリティの中の「データベース圧縮処理」および「データベース検査・修復処理」を実行することはできません。これらの処理が Firebird の機能を利用しているからです。 このことから、Firebird インストールをお勧めしています。
ネットワーク接続	必須	ネットワーク運用とは LAN 接続された複数の PC で Winner7 のデータを共有・活用するものです。 この場合は Firebird のインストールが必須となります。 サーバー機およびクライアント機にインストールします。 詳細については Winner7 インストールマニュアル② (ネットワーク編) をご参照ください。

3.3 Firebird のインストール手順

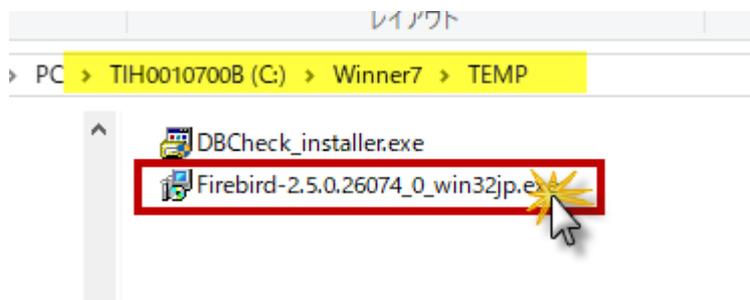
インストール前の確認事項

- ① Windows に管理者としてログオンしていること。
- ② FIREBIRD という名前の環境変数が設定されていないこと。
- ③ 旧バージョンの Firebird がインストールされていないこと。旧バージョンの Firebird は事前にアンインストールしておくこと。

Firebird システムインストーラについて

Firebird システムインストーラは通常の場合下記フォルダーに記録されています。

C:¥Winner7¥TEMP



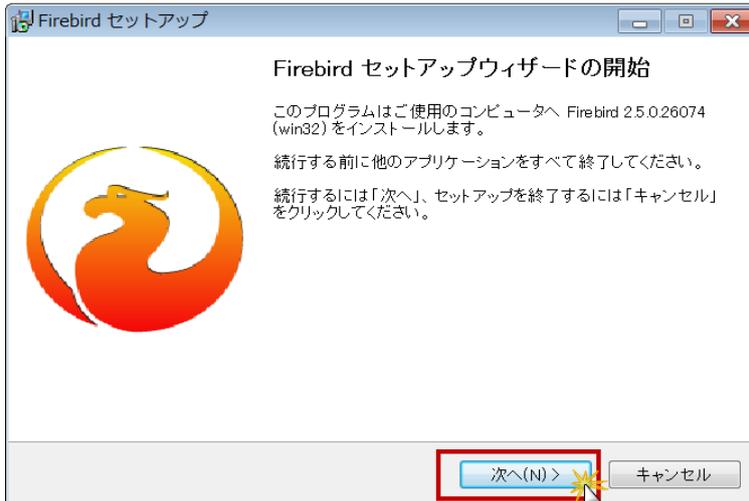
Firebird インストーラを
クリックします。



使用言語選択
↓
日本語(Japanese)

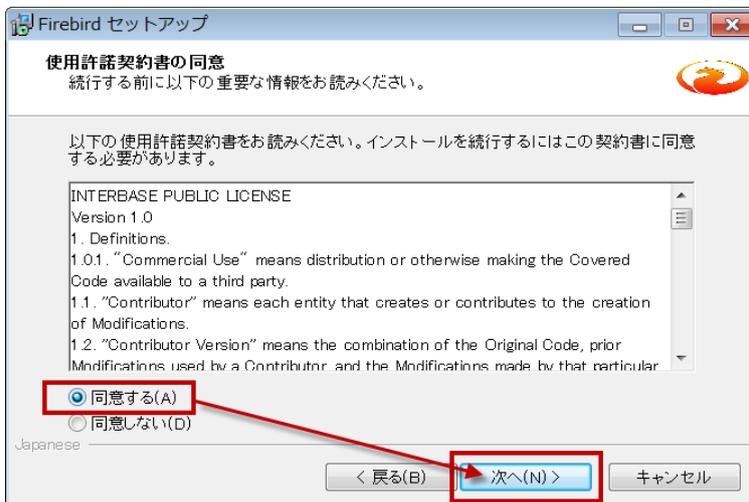


Firebird セットアップ開始



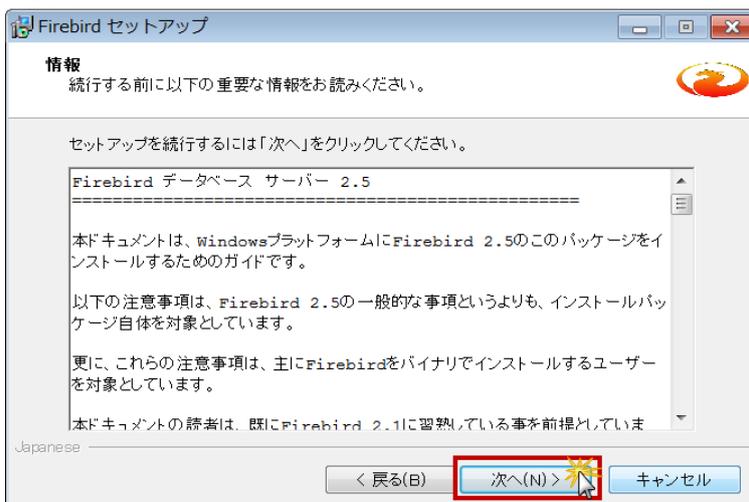
使用許諾

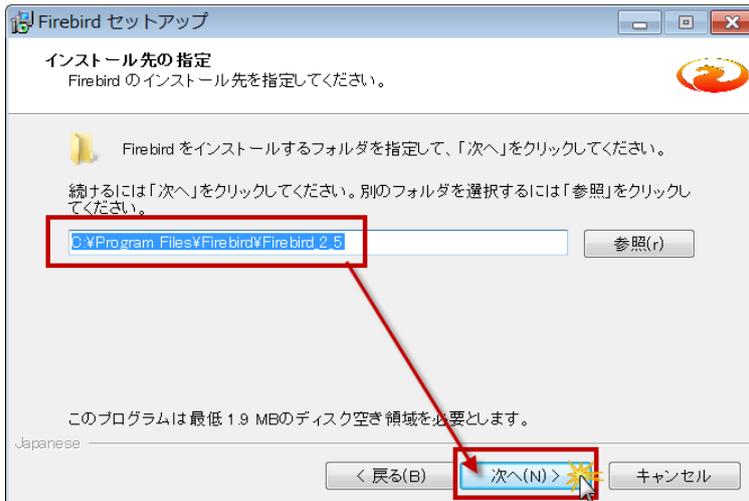
◎「同意する」を選択



セットアップ情報画面

↓
次に進む。



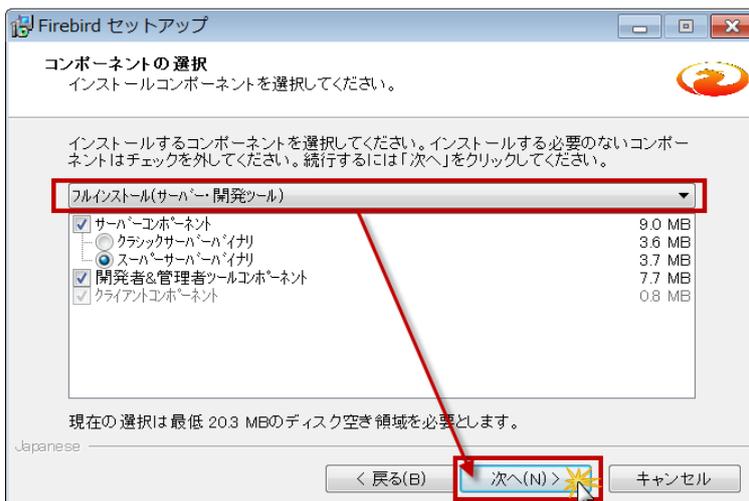


インストール先指定。

特に問題がなければこのまま次に進みます。

本例（32ビット環境）では **C:\Program Files\Firebird\Firebird_2_5** ですが、ご使用中の Windows 環境によっては異なることがあります。

例： **C:\Program Files(x86)\Firebird\Firebird_2_5**

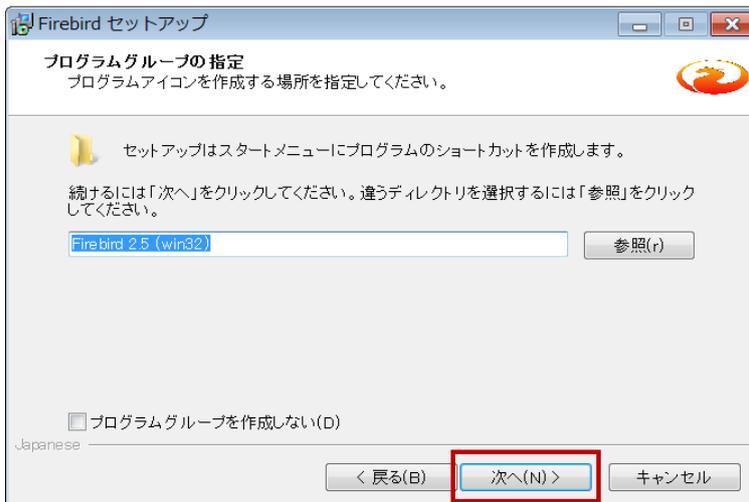


コンポーネントの選択



既定値のまま次へ進む

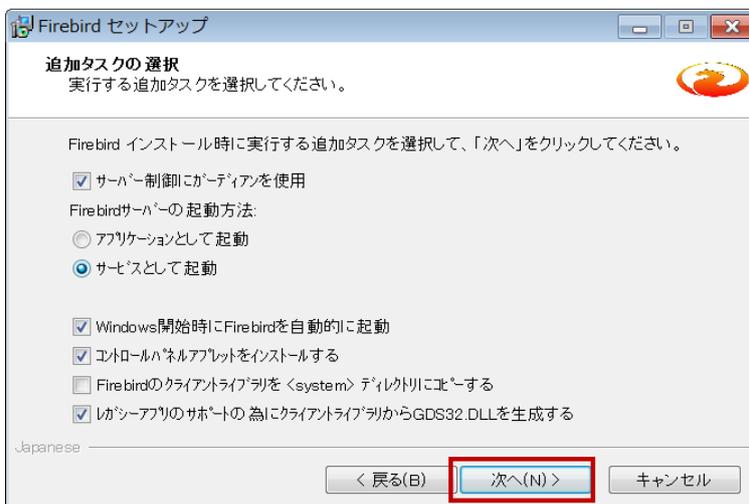




プログラムグループの指定



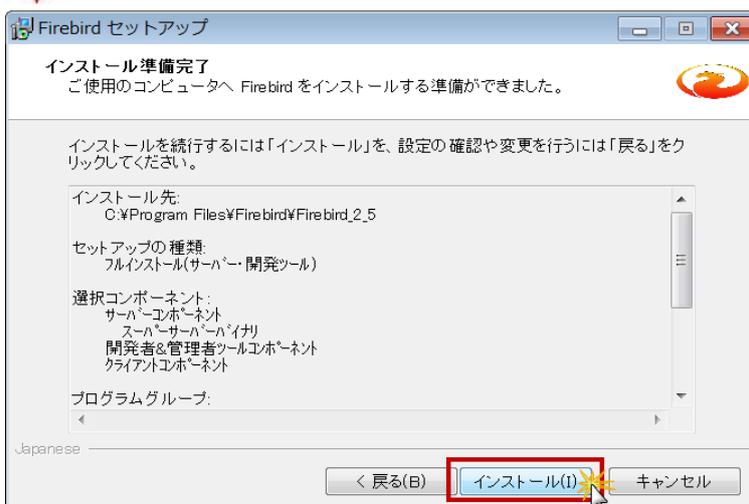
既定値のまま次に進む



追加タスクの選択



既定値のまま次に進む

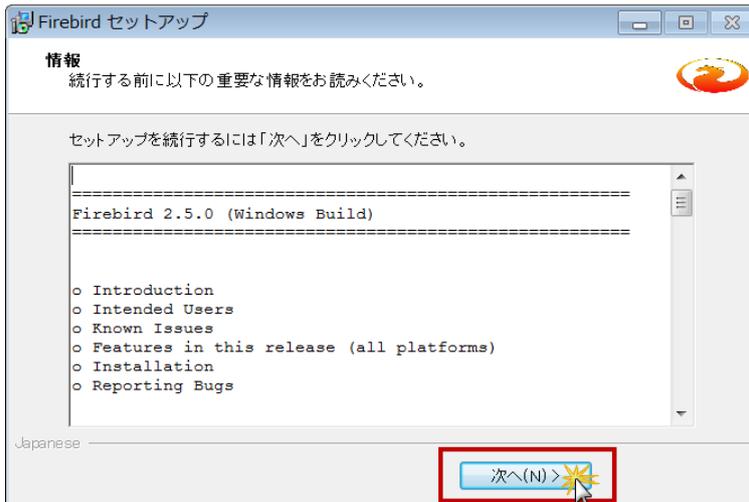


インストール準備完了



インストールボタンをクリック





確認のみ
↓
次へ進む



Firebird
セットアップ作業完了

4 DBCheck システムについて

4.1 DBCheck システムとは

DBCheck (DB チェック) システムは前節でインストールしたデータベースシステム (Firebird) に関する以下の機能を備えています。

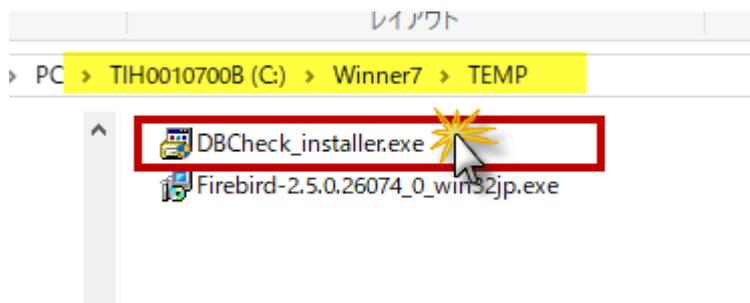
- ◆ Firebird システムのインストール状況チェック機能
- ◆ Windows 環境変数「path」の自動設定機能
- ◆ ネットワーク接続に必要な TCP/IP 接続状況チェック機能

4.2 DBCheck システムのインストールについて

DBCheck システムインストーラについて

DBCheck システムインストーラは通常の場合下記フォルダーに記録されています。

C:¥Winner7¥TEMP



インストールプログラム

DBCheck_installer.exe
を実行します。

自動解凍処理が始まります。



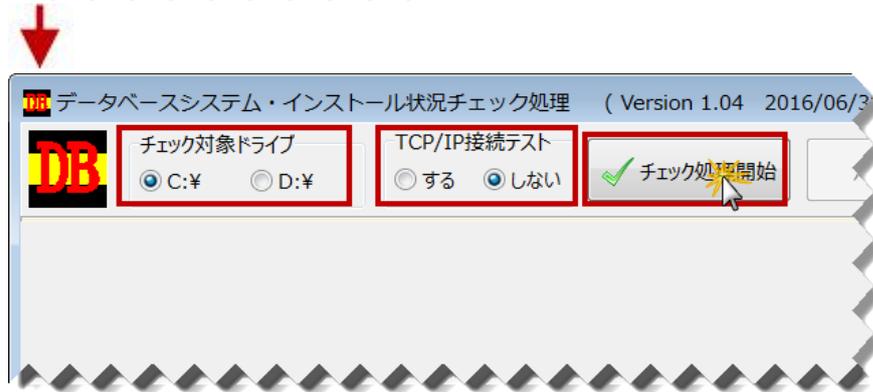
デスクトップにアイコンが表示
されます。

4.3 DBCheck システムの実行



- アイコンを右クリック
管理者として実行

管理者として実行しなければエラーになります。



- **チェック対象ドライブ**
通常はCドライブをチェックしますが、インストール状況によってはその他のドライブをチェックすることもできます。

- チェック処理を開始します。

- TCP/IP 接続テスト

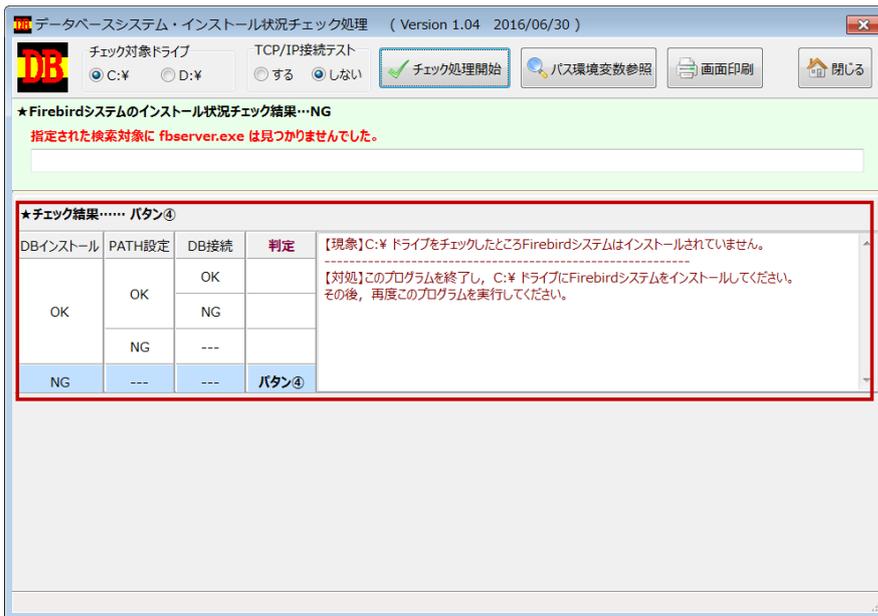
サーバーPC の場合……【テストしない】を選択

クライアント PC の場合…【テストする】を選択



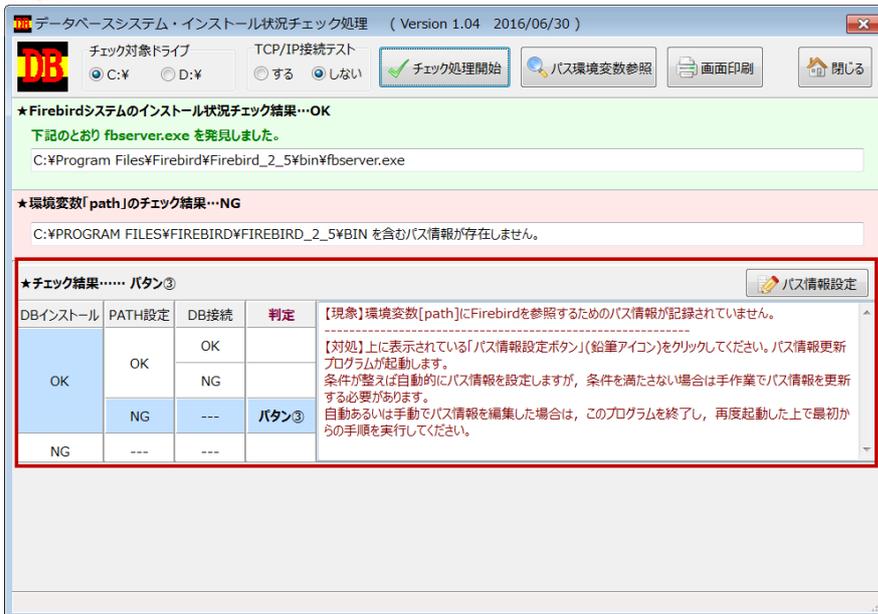
チェック処理が始まります。システム環境によっては多少時間がかかる場合があります。

ご使用中の Firebird のインストール状況によってチェック結果が異なります。



- (パタン④) Firebird データベースシステムがインストールされていない場合

これはチェック対象ドライブ (通常は C ドライブ) に Firebird データベースシステムがインストールされていない状態です。手順に従い Firebird を正しくインストールしてください。



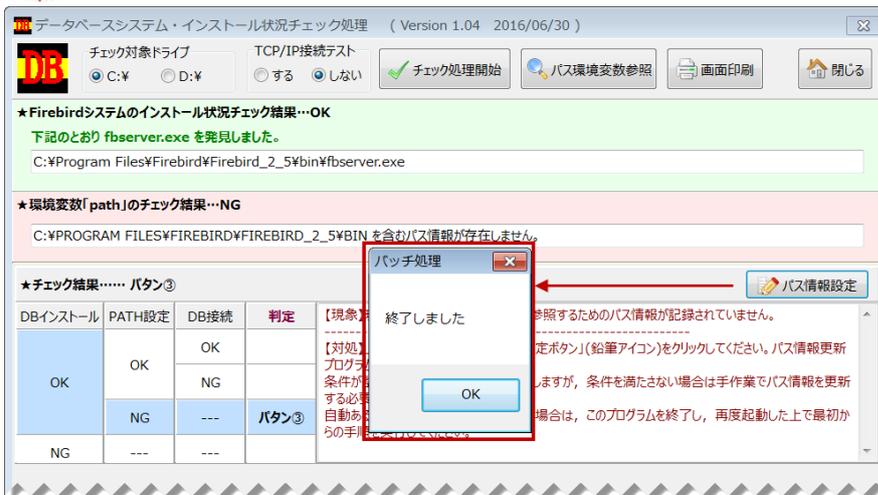
- (パタン③) Firebird データベースシステムはインストールされているが、環境変数 path に正しい情報が設定されていない場合

この場合は環境変数 path の値を設定する必要があります。Windows の標準機能を使って設定することもできますが、不慣れであるとうまくいかないことがあります。そこで、本システムで自動的に設定する機能を搭載しました。次のように操作してください。





■表示されている「パス環境設定」ボタンをクリックします。



作業はすぐに終了します。

ここで一度 DBCheck システムを終了し、改めて DBCheck システムを管理者権限で起動してください。

チェック開始ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されるはずですが。

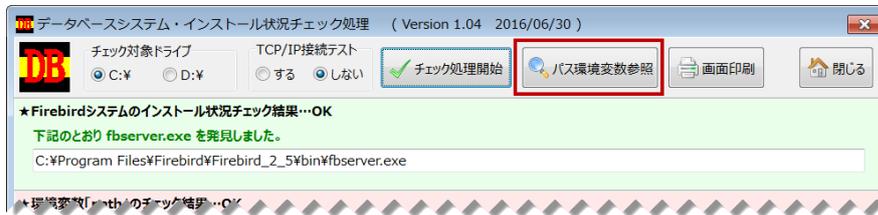


■ (パタン①) 正常に処理された

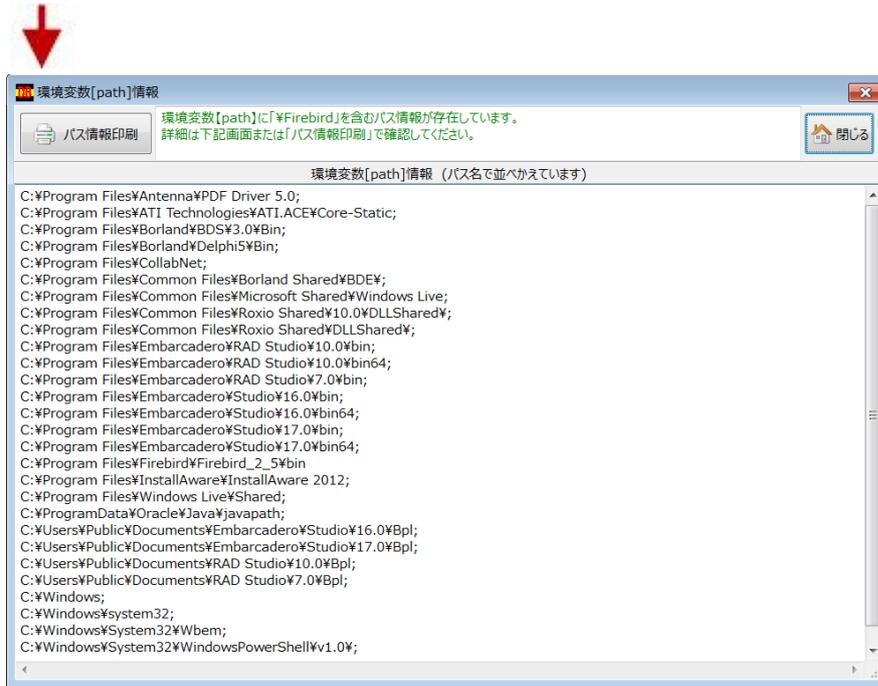
これは Firebird データベースシステムが正常にインストールされ、環境変数 path 情報も正常にセットされている状態であることを意味しています。

4.4 便利な機能

4.4.1 環境変数 (path) 参照・印刷処理



■環境変数 (path) 参照
現在記録されている環境変数 path 情報を参照します。



■環境変数 (path) 印刷機能
現在記録されている環境変数 path 情報を印刷します。



パス情報を印刷できます。

4.4.2 画面印刷機能



現在表示されている画面を印刷する機能です。DBCheck 処理がうまくできない場合にサポートを受ける際に役に立つ機能です。

5 付録

5.1 サポート連絡先

※2019年03月現在

有限会社田原産業／ソフトウェア事業部

ネバーランドソフトウェア

メール：peterpan@deluxe.ocn.ne.jp

FAX:086-228-9020

TEL:090-3179-6265（田原携帯：運転中等は留守番電話になります。）

5.2 マニュアル改訂履歴

第1版	2014年12月
第2版	2015年08月
第3版	2016年01月
第4版	2016年07月
第5版	2017年11月
第6版	2018年10月
第7版	2019年03月